

名門ジュリアード音楽院教授によるスーパー・クアルテット
1946年の結成以来今日に至るまで受け継がれる「声」と「魂」

アメリカの至宝

ブラームス：弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 作品51-2

Brahms: String Quartet No.2 in A minor Op.51-2 (1873)

バルトーク：弦楽四重奏曲 第4番

Bartók: String Quartet No.4 (1928)

ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲 第12番 ヘ長調「アメリカ」作品96

Dvořák: String Quartet No.12 in F major, Op.96 "The American" (1893)

The 80th Anniversary 創立80周年記念 | ジュリアード弦楽四重奏団 Juilliard String Quartet

2026/10/27 火 19:00

● 浜離宮朝日ホール

主催：朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール / テレビマンユニオン
協力：株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ

Tuesday, October 27, 2026 at 19:00 Hamarikyu Asahi Hall, Tokyo

全席指定

一般：¥7,500

U25：¥3,000

25歳以下の方限定。
当日生年が証明できるものを持参のこと。

・朝日ホール・チケットセンター：03-3267-9990(10:00-18:00、日曜・祝日休) <https://asahihall-ticket.jp/>

・イープラス：<https://eplus.jp/> ※店頭：ファミリーマート(マルチコピー機)

・チケットぴあ(Pコード：330-613)：<https://t.pia.jp/> ※店頭：セブン-イレブン(マルチコピー機)

※事情によりメンバーのモーリー・カー(ヴィオラ)が来日を控えることとなりました。代わりまして、本公演では、ニコラス・ガリターノが出演いたします。

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスをご利用下さい(要予約)。託児のお申し込み：イベント託児・マザーズ：0120-788-222

※都合により内容等変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

The 80th Anniversary Juilliard String Quartet

ジュリアード弦楽四重奏団

Juilliard String Quartet



アレタ・ズラ(ヴァイオリン) | Areta Zhulla, violin

レオナルド・フー(ヴァイオリン) | Leonard Fu, violin

モリー・カー(ヴィオラ) * | Molly Carr, viola *

アストリッド・シュウィーン(チェロ) | Astrid Schween, cello

比類なき芸術性と不朽の活力で、ジュリアード弦楽四重奏団は世界中の観衆を魅了し続けている。1946年に創設、米紙ボストン・グローブで「我が国の弦楽四重奏団史上、最も重要な存在」と評された同団は、古典作品にたゆまぬ探究心を傾けると同時に、新しい作品にも積極的に果敢に取り組み、伝統を守りつつ大胆な挑戦をするという姿勢を貫いている。彼らが目指すのは常に唯一無二の音楽。それは4人に共通する、作品に対する深い洞察と全身全霊の傾注、そして弦楽四重奏という芸術に潜む驚嘆を分かち合いたいという飽くなき好奇心の結実である。

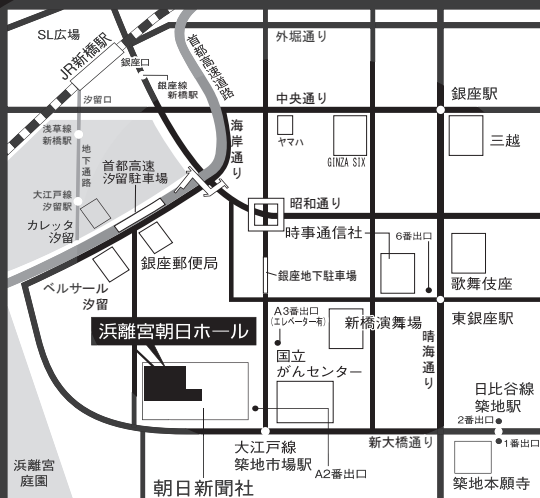
多数の名盤を誇るその名高いディスコグラフィーに加え、2021年にはソニー・クラシカルからベートーヴェン、バルトーク、ドヴォルザークを収録したアルバムがリリースされ、高い評価を得た。さらに、ソニー・マスターワークスから創立75周年を記念したCD16枚によるセットBOX「The Early Juilliard Recordings」がリリースされた。バルトーク、シェーンベルク、ドビュッシー、ラヴェル、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲はグラ

ミー賞を受賞し、2011年、全米レコード芸術科学アカデミーからクラシック音楽のアンサンブルとして初めて生涯功労賞を授与されている。

各メンバーは教師としても優れており、ツアー中もマスタークラスや公開リハーサルを実施している。レジデンスであるジュリアード音楽院では弦楽および室内楽の教授を務めており、受講を希望する者が後を絶たない。毎年5月に開催している5日間に及ぶセミナーは国際的にも注目を集めている。また夏には、タングルウッド音楽祭では学生たちとともに弦楽四重奏のための集中講座を行っている。2025年9月、28年間在籍した第2ヴァイオリンのロナルド・コープスが勇退。新たに、レオナルド・フーが加入した。2025-26シーズンは、アメリカ国内に加え、ベルリン、ウィーン、ルガーノ、ボローニャ、アテネ、ライプツィヒ、広州、武漢、天津で公演を行う。

日本へも頻繁にツアーで訪れており、前回2023年ツアーでは、東京・紀尾井ホール公演はNHK-BSクラシック倶楽部にて全国放送された。

- ★ 事情によりメンバーのモリー・カー(ヴィオラ)が来日を控えることとなり今回の日本ツアーには参加しないことになりました。代わりまして、本公演では、ニコラス・ガリターノ(ヴィオラ)が出演いたします。ガリターノは、ジュリアード弦楽四重奏団の歴代のヴィオラ奏者である、サミュエル・ローズ、ロジャー・タッピング、モリー・カーに薫陶を受けたヴィオラ奏者です。
- ★ Due to unforeseen circumstances, violist Molly Carr is unable to undertake an extended trip and will therefore not be able to participate in this tour of Japan. In her place, Nicholas Gallitano who studied with the last three violists of the JSQ - Samuel Rhodes, Roger Tapping and Molly Carr will perform on the viola for this tour. We kindly ask for your understanding.



● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011
東京都中央区築地5丁目3番2号
朝日新聞東京本社・新館
TEL 03-5541-8710

最寄駅：都営地下鉄大江戸線・築地市場駅A2出口

ジュリアード弦楽四重奏団 on CD *Juilliard String Quartet*

Sony Music Japan
International



超絶のアンサンブル！
RCA時代の代表的名盤。
**ドビュッシー
& ラヴェル：
弦楽四重奏曲**
【録音】1959年5月
ニューヨーク
24丁目スタジオB
CD ● SICC 2225
定価 ¥1,650(税込)



1970年のベートーヴェン
生誕200年記念プロジェクト。
ジュリアード、最初の
ベートーヴェン全集。
**ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲全集
(第1回)**
【録音】1964-70年 ニューヨーク、
コロムビア30番街スタジオ
9CD ● 19075992332(輸入盤)
オープンブライズ



ジュリアード2度目の
ベートーヴェン全集、
聴衆を前にした壮絶な
気迫を記録したライブ録音。
**ベートーヴェン：
弦楽四重奏曲全集
(第2回)**
【録音】1982年 ワシントン国会
図書館 クーリッジ・ホール
9CD ● 19075964442(輸入盤)
オープンブライズ